

沖縄県竹富島におけるスジグロカバマダラ (チョウ目: タテハチョウ科)
色彩異常型の採集記録

中川裕喜*・山川 稔**

(2013年11月30日受理)

**Record of a Color Pattern Variant of *Danaus genutia*
(Lepidoptera: Nymphalidae) Collected on Taketomi Island,
Okinawa Prefecture, Southern Japan**

Yuki NAKAGAWA * and Minoru YAMAKAWA **

(Accepted November 30, 2013)

Key words: Lepidoptera, Nymphalidae, *Danaus genutia*, variant, Taketomi Island, Okinawa Prefecture.

スジグロカバマダラ *Danaus genutia* (Cramer, 1779) は、インドからオーストラリアまでの東洋熱帯・亜熱帯地域に広く分布しているタテハチョウ科の一種である(白水, 2006)。日本では、沖縄県先の島諸島を代表するといわれるほどその生息数が多いことが知られており、与那国島、石垣島、西表島、宮古島などの先の島諸島では普通に見られる。本種については鹿児島県の諏訪之瀬島、宝島、奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、口之永良部島、屋久島、沖縄県の伊平屋島、伊是名島、沖縄本島、渡嘉敷島、座間味島、久米島、来間島はじめ島根県、徳島県、高知県、長崎県からも多数の記録があるが、これらは明らかな偶産個体と考えられている(藤岡, 1981)。本種はガガイモ科のリユウキュウガシワ (*Cynanchum liukiense* Warb.) やアマミイケマ (*Cynanchum boudieri* H. Lév. et Vaniot) などを食草とし、平地や低山地の林道や道路脇、海岸に近い樹林周辺の草地などに生息する(日本チョウ類保全協会, 2012)。今回、2013年5月8日から2013年5月10日にかけて石垣島、西表島、竹富島でのチョ

ウ類とトンボ類の調査中に採集したスジグロカバマダラ 10 個体のうち著者の一人、中川が採集した 1 個体が色彩異常型であることが判明したのでここに報告する。

この異常型が採集されたのは、2013年5月10日、八重山郡竹富町竹富のカイジ浜から 200 m ほど離れた場所である。今回の調査で採集した個体を比較するために、正常型(図 1a~i)と色彩異常型(図 1j)を示す。色彩異常型は、翅に傷みも少なく新鮮な個体であるが、正常型と比較すると全体的に鱗粉が少なく半透明に見える。前翅頂付近の黒地に白斑の紋様などが欠落している。

本種の色彩異常型については白斑が発達し、橙色班の中にも白斑が出る個体や翅の一部、または全体の鱗粉が減退し半透明になる個体の記録がある(白水, 2006)。今回採集したものと同様な型については、すでにいくつかの報告例(山田, 2005; 菱井, 2007; 大賀, 2008; 足立, 2009)がある。一方、前後翅の外側の黒色部に斑紋が見られない黒色型個体が西表島で採集さ

*ミュージアムパーク茨城県自然博物館 〒306-0622 茨城県坂東市大崎 700 (Ibaraki Nature Museum, 700 Osaki, Bando, Ibaraki 306-0622, Japan).

**ミュージアムパーク茨城県自然博物館ボランティア 〒306-0622 茨城県坂東市大崎 700 (Ibaraki Nature Museum, 700 Osaki, Bando, Ibaraki 306-0622, Japan).

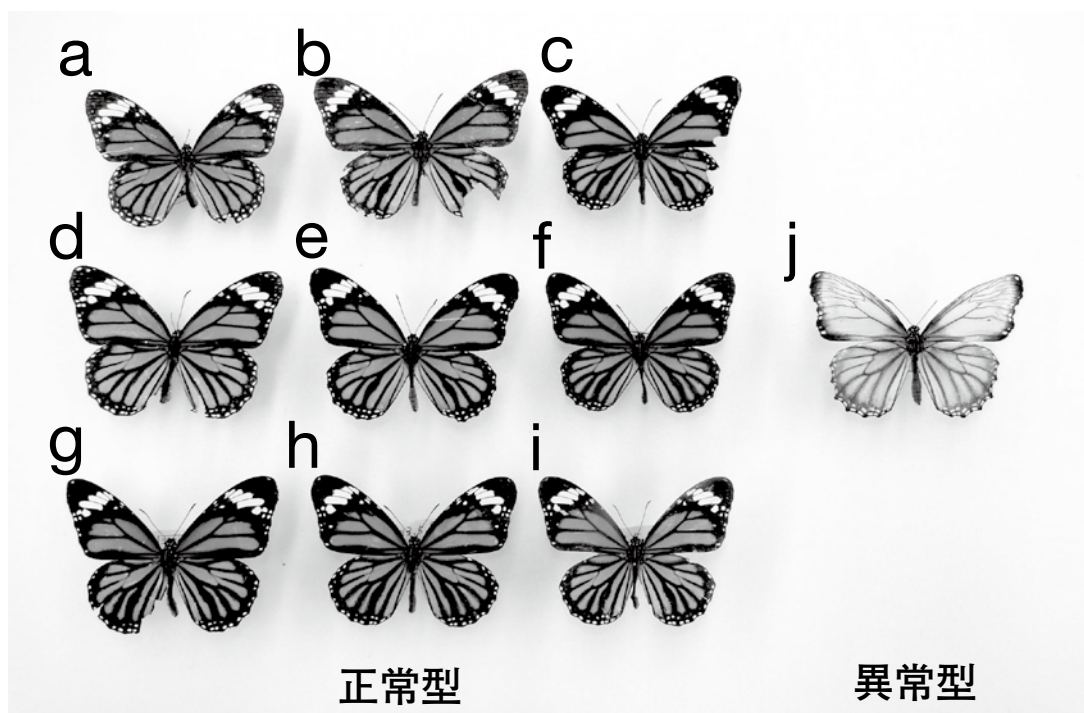


図 1. 沖縄県八重山諸島で採集したスジグロカバマダラ正常型と異常型個体。正常型 (a: ♀, 2013 年 5 月 8 日, 竹富町西表, 中川裕喜採集。b, c: ♂, 2013 年 5 月 8 日, 竹富町西表, 中川裕喜採集。d: ♀, 2013 年 5 月 8 日, 竹富町西表, 高野麻記子採集。e: ♂, 2013 年 5 月 8 日, 竹富町西表, 高野麻記子採集。f: ♂, 2013 年 5 月 9 日, 石垣市真栄里, 中川裕喜採集。g: ♂, 2013 年 5 月 9 日, 石垣市川平, 古川誠一採集。h, i: ♂, 2013 年 5 月 9 日, 石垣市白保, 広澤英明採集。)。異常型 (j: ♀, 2013 年 5 月 10 日, 竹富町竹富, 中川裕喜採集)。

Fig. 1. *Danaus genutia* collected on Yaeyama Island, Okinawa. Normal type (a: ♀, May 8, 2013 at Taketomi, Taketomi Town, Yuki Nakagawa leg. b, c: ♂, May 8, 2013 at Taketomi, Taketomi Town, Yuki Nakagawa leg. d: ♀, May 8, 2013 at Iriomote, Taketomi Town, Makiko Takano leg. e: ♂, May 8, 2013 at Iriomote, Taketomi Town, Makiko Takano leg. f: ♂, May 9, 2013 at Maezato, Ishigaki City, Yuki Nakagawa leg. g: ♂, May 9, 2013 at Kabira, Ishigaki City, Seiichi Furukawa leg. h, i: ♂, May 9, 2013 at Shiraho, Ishigaki City, Hideaki Hirose leg.). Color pattern variant type (j: ♀, May 10, 2013 at Taketomi, Taketomi Town, Yuki Nakagawa leg.).

れた報告もあり(齋藤, 2011), 変異の状態については変化に富んでいると思われる。どのような理由で本種の色彩異常型が生じるのかまだ分かっておらず, 地域的な変異がみられるのかについても十分に調べられていない。今後の研究が待たれる。

なお, 今回の色彩異常型を含めスジグロカバマダラ採集個体(7♂, 3♀)はミュージアムパーク茨城県自然博物館(INM)に保管されている。

調査にあたっては, 同行した柄澤保彦, 広澤英明, 広澤令子, 高野麻記子, 古川誠一の諸氏に採集の協力および本稿に関する助言をいただいた。厚く感謝申し上げる。

引用文献

- 足立慎一. 2009. 石垣島で得られたスジグロカバマダラの淡色型. ゆずりは, (41):21.
- 藤岡知夫. 1981. 改訂増補日本産蝶類大図鑑解説編. 329 pp., 講談社.
- 菱井忠夫. 2007. 石垣島でスジグロカバマダラ白化型を採集. ゆずりは, (33):44.
- 日本チョウ類保全協会. 2012. フィールドガイド日本のチョウ. 327 pp., 誠文堂新光社.
- 大賀幸蔵. 2009. スケカバ(スジグロカバマダラ異常型)2008年にも発生. へりぐる, (30):51.
- 齋藤太郎. 2011. 西表島におけるスジグロカバマダラの黒化異常個体の記録. 月刊むし, (489):42-43.
- 白水 隆. 2006. 日本産蝶類標準図鑑. 336 pp., 学習研究社.
- 山田 隆. 2005. スジグロカバマダラの白化異常型. ゆずりは, (27):27.

(キーワード): チョウ目, タテハチョウ科, スジグロカバマダラ, 異常型, 竹富島, 沖縄県.